

企業会計

水道事業が23億1千9百万円と病院事業が59億4千万円で、合計の企業会計予算総額は、82億6千万円で、前年度と比較すると2.8%減となっています。

条例

《制定》

袋井市子ども早期療育支援センター条例の制定について
障害者自立支援法による児童デイサービスを実施する施設として、袋井市子ども早期療育支援センター」を旧山梨幼稚園園舎跡地に設置することから制定するものです。

袋井市メロンプラザ条例の制定について

多彩な市民活動によって人づくりとまちづくりを推進し、市民相互の交流を深め、地域文化の振興を図ることを目的に本年5月に開館するメロンプラザの設置及び管理について制定するものです。

《改正》主なもの

袋井市都市計画税条例の一部改正について

新市になって都市計画税を統一するために検討した結果、税率0.3%、課税区域は、都市計画区域全域（農用地区域及び用途地域以外の農地を除く。）とすることとなった。平成23年度よりこの内容で市内全域に課税することから改正を行うものです。

都市宣言

日本一健康文化都市宣言

「まちの将来像」を日本一健康文化都市と掲げ、まちづくりに取り組んでいることや、広い意味での健康や健康文化という概念は普遍的であり、多くの市民が望むものであることから宣言するものです。

核兵器廃絶平和都市宣言

核兵器のない平和な世界を希求することは、人類共通の願いであり、唯一の被爆国である日本に住む私たちには、特にこのことを強く認識し、取り組んでいく必要があることから宣言するものです。

5月16日の市制施行5周年記念式典において宣言することとなりました。

討論

会派より

「平成22年度袋井市一般会計予算について」に対して

反対討論

日本共産党

今、公共事業を見直すことが大きな課題となり、開発型の公共事業をどうしていくかが、各自治体に問われている。十分なメスが入っていない。予算全体を見ると土木費が増額となっている。公共事業を見直す点に遅れをとり、積極性に非常に乏しいものであり賛成できない。

賛成討論

自民 公明クラブ

この予算は、「保健」「医療」「福祉」「子育て・教育」「農を活かしたまちづくり」に重点を置く一方で、袋井駅周辺整備事業などへの取り組みも見られる。厳しい財政状況の中、各種施策の優先順位が厳しく選択されており、総合計画を着実に推進するものと評価できるので、賛成するものである。